

Week of October 18, 2026 - Serve in the Newness of the Spirit　　Small Group Study 18

知り合う

あなたはこれまでに、スポーツや趣味、仕事のために、とても過酷な合宿や集中特訓に参加したことはありますか？短期間でスキルを向上させようとしたとき、何が一番大変でしたか？

聖句　ローマの信徒への手紙 7:1-7（聖書協会共同訳）

声に出して読んでください：

1 それとも、きょうだいたち、私は律法を知っている人々に話しているのですが、律法とは、人を生きている間だけ支配するものであることを知らないのですか。2 結婚した女は、夫の生存中は律法によって夫に結ばれているが、夫が死ねば、夫の律法から解放されます。3 ですから、もし夫の生存中、他の男のものになれば、姦淫の女と呼ばれますが、夫が死ねば、その律法から自由な身となり、他の男のものになっても姦淫の女とはなりません。4 それと同じように、きょうだいたち、あなたがたも、キリストの体によって、律法に対して死んだのです。それは、あなたがたがほかの方、つまり、死者の中から復活させられた方のものとなり、私たちが神に対して実を結ぶようになるためなのです。5 私たちが肉にあったときは、律法による罪の欲情が五体の内に働き、死に至る実を結んでいました。6 しかし今は、私たちは、自分を縛っていた律法に対して死んだ者となり、律法から解放されました。その結果、古い文字によってではなく、新しい霊によって仕えるようになったのです。7 では、何と言うべきでしょうか。律法は罪なのか。決してそうではない。だが、律法によらなければ、私は罪を知らなかったでしょう。律法が「貪るな」と言わなかったら、私は貪りを知らなかったでしょう。

簡潔に内容をもう一度確認してください。どのような励ましや挑戦、慰めなどを与えられますか？

学び

今日の聖書箇所に基づいて、次の質問を一緒に考えましょう。

1. 1-3節によると、律法が人を支配するのはどのくらいの期間ですか。パウロは結婚を例に挙げていますが、夫と妻の法的な関係を完全に断ち切る具体的な出来事とは何ですか。

2. 4節でパウロは、私たちがキリストの体を通して律法に対して死んだと述べています。私たちがもはや律法と結ばれていないのだとすれば、私たちは今誰のものとなり、この全く新しい関係の最終的な目的は何ですか。

3. 5節を見ると、私たちが律法の下で肉に属して生きていたときの状態はどうでしたか。律法は実際には私たちの罪の情欲にどのような影響を与え、どのような実を結びましたか。

4. 6節にあるように、私たちはかつて自分たちを縛っていたものに対して死んだことにより、律法から完全に解放されました。自分自身の人間的な力によって書かれた規則に従おうとする代わりに、御霊による新しいあり方で仕えることは、どのようにして私たちが神のために自然と実を結ぶ助けとなるのでしょうか。

分かち合い

話し合い　その１

武牧師は、スキルを向上させるために過酷な夏のスポーツ合宿に参加したことについて話しました。しかし、クリスチャンであることは単なるアップグレードや行動の改善ではないと語りました。神様が、単に古い自分を少しマシにするのではなく、全く新しい命を与えてくださるのだと理解することは、なぜ重要なのでしょうか。

話し合い　その2

武牧師は、律法の下では神様は紙に命令を書かれましたが、恵みの下では聖霊を通して私たちの心にそれを刻んでくださると説明しました。クリスチャン生活とは、私たちが自分ひとりで不可能なことをしようとするのではなく、神様が私たちの内で働いてくださることだと彼は語りました。今週、自分の力に頼るのをやめ、聖霊の導きを求めるための実践的な方法を一つ挙げるとしたら、それはどのような方法ですか？

具体的な祈りの課題を分かち合い、互いに仕え合いましょう。